

◆ 新型コロナウイルス感染症対策の取組み

● 学修支援体制の強化

学生・教員へのオンライン授業にかかる支援体制の整備

- ・マニュアル「情報環境利用案内(学生・教職員)」を配付。
- ・Zoomでのオンライン授業に必要な機器等の環境整備。

感染状況を踏まえた授業の実施、学生罹患時に係る欠席の扱いの指針の策定

- ・対面授業やオンライン授業のガイドライン(指針)の策定。
- ・新型コロナウイルス感染時公欠となる制度の策定・運用。

オンライン授業のための学内環境の整備・見直し

- ・図書・情報管理委員会において設備の整備・見直しを実施。

学修上の学生ニーズの調査及び把握、調査結果を踏まえた支援策の検討・見直し

- ・学修者本位の授業を提供するため、全科目において授業評価アンケートを実施。
- ・アンケート結果を担当教員・関係部署が共有し、改善報告書を学生に周知。

授業動画のアーカイブ化

- ・学内サーバー・Google classroomを活用し、授業動画を掲載。

新型コロナウイルス感染症の影響によりやむを得ず欠席した学生への学修支援

- ・Google classroomを活用して授業動画や資料配布等で支援。

● 学生支援の強化

対面を前提としない学生相談(支援)業務の実施

- ・従来対面で行っていた履修登録をオンラインで実施。

学生相談体制や学生支援に係る広報活動の実施

- ・カウンセラーによる学生相談や、PCR検査、経済支援等を都度全学生に周知。

学生の健康管理に関する情報発信・注意喚起や罹患時対応に係る情報発信

- ・学生の健康チェックや発熱時のフローチャートを毎日発信。
- ・感染者の情報等を学内外へ随時発信。

学生の心身をケアするための専門人材の整備

- ・隔週でカウンセラーによる学生相談を実施。

学生支援上の学生ニーズの調査及び把握、結果を踏まえた支援策の検討・見直し

- ・学生生活に関するアンケートを実施し、学生のニーズの調査を実施・見直しを図る。

学生に対する経済支援

- ・体調不良時の抗原検査費用や、食事・日用品費用の一部支援を実施。
- ・学内図書館カウンタースタッフの学生アルバイトを雇用。

学生の課外活動における感染症拡大防止等に関する大学としての取組み

- ・危機管理本部において、実習・課外活動・行事ごとに感染拡大防止策を審議。

●地域貢献

地域貢献活動のオンライン等の活用や感染症対策をした上での継続的な実施

- ・従来対面のみで行っていた公開講座を対面・オンライン併用で実施。

新型コロナウイルス感染症にかかる研究・調査等

- ・専門的知見を活用し、新型コロナウイルス感染症にかかる研究・調査を実施。

大学の教育研究力を活用した地域貢献活動

- ・大学の教育研究力を生かし、近隣住民の定期的な健康観察等の活動を実施。